

TFU 実学臨床研究 セミナー

これからの介護人材の確保と養成

— 外国人介護職員、介護助手など多様な介護人材の可能性と専門性 —

2023年2月16日(木) 18時30分～20時

方法 Zoomによるオンライン開催 Zoom情報は後日送付します

講師 二渡 努氏(東北福祉大学総合福祉学部 講師)

コーディネータ 加藤 誠(実学臨床研究セミナー実行委員/医療法人社団東北福祉会せんだんの丘 統括部長)

田中 尚(実学臨床研究セミナー実行委員/東北福祉大学総合福祉学部 教授)

プログラム 情報提供 50分, 意見交換 20分

参加方法 無料 Web(Peatix)申込み <https://tfu-jitsugaku-seminar22.peatix.com/view>



◆ 第18回セミナー趣旨

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる、いわゆる「2025年問題」が目前に迫っています。第8期介護保険事業計画に基づく厚生労働省の推計によると、2025年には22万人、2040年には65万人の介護職員が不足すると推計されており、介護人材の量と質の確保は喫緊の課題となっています。

今回のセミナーでは、介護人材の確保と養成に関する政策的動向について概観し、報告者の教育実践を踏まえながら介護福祉士、外国人介護職員、介護助手などの多様な介護人材の確保と養成の在り方について、皆さんと一緒に議論したいと思います。

◆ 講師プロフィール

二渡 努(ふたわたり・つとむ)

東北福祉大学総合福祉学部講師。介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士。

岩手県立大学大学院博士前期課程修了後、介護福祉士養成施設、社会福祉振興・試験センター、厚生労働省での勤務を経て現職。現在は、介護福祉士・社会福祉士の養成、外国人介護人材の受入れスキームの在り方や教育、介護福祉士制度に関する研究に取り組んでいる。

近著:『介護の基本Ⅰ』(共著)中央法規 2022年、『介護福祉基礎』(共著)実教出版 2022年 など。

おしらせ

TFU

実学臨床研究

セミナー

第19回予定

震災と子ども支援

日時 2023年3月2日(木) 18時30分～20時00分

場所 Zoom オンライン

講師 清水 冬樹 氏 (東北福祉大学総合福祉学部 准教授)

◆ 2022年度のスケジュール

※テーマ・日程は変更される場合もございます

回	月	テーマ
8	終了	触法障害者の『入口支援』を巡る課題を考える
9	終了	認知症のひとと家族の一体的支援
10	終了	病院から地域にむけた多職種連携
11	終了	生活困窮者支援を考える
12	終了	大震災被災の地で社会的孤立・孤独の予防と持続可能な支援ネットワーク形成を考える
13	終了	実践を研究することの意義 — 社会人大学院生の経験から学ぶ —
14	終了	多様性を育む社会を目指して
15	終了	高齢者虐待を防ぐ福祉現場の取り組み
16	終了	国際ソーシャルワークの動向について/ASEAN 諸国のソーシャルワーク組織と人材育成を中心に
17	終了	目的志向アプローチ～専門職としての対象者のニーズの捉え方とその支援～
18	2/16	これからの介護人材の確保と養成 — 外国人介護職員、介護助手など多様な介護人材の可能性と専門性 —
19	3/2	震災と子ども支援(仮)

◆【月例】TFU 実学臨床研究セミナー開設の趣旨

こんにち家族や地域社会が変化し多様化する中で、人々の幸せやより豊かな生活を願い、複雑化する支援ニーズに向き合う対人援助の専門職の皆さんは、絶えず新しい知識を身に付け、成長し、新しく生じる問題に対応する力量を身に付けることが求められています。

「行学一如」を建学の精神とする東北福祉大学(TFU)は、実践の質を継続して高め、問題解決力を身につけるための学びの機会を提供する取組み、月例「実学臨床研究セミナー」を開催することにいたしました。福祉現場など実践の場のイマを見つめ、これから求められる対人専門職人材の育成や成長、キャリア形成を考える機会になれば幸いです。

◆ 企画・運営 TFU 実学臨床研究セミナー実行委員会

【お問い合わせ】 東北福祉大学

TFU 実学臨床研究セミナー実行委員会事務局 (実学臨床教育推進室内)

TEL 022-717-3359 FAX 022-301-1293

E-mail kenkyu-seminar@tfu.ac.jp ※平日 8:30～17:30 までお願いします(土日・祝日不在)